

大会日程

1月20日(土)

役員集合 8:00 (各中学校)
開館 8:30 第4試合以降のチームは 12:30
競技 男女 9:15～
予選グループ戦
会場 男子 皇子山中学校 草津中学校
女子 高穂中学校 栗東中学校 栗東西中学校
新堂中学校 守山南中学校 甲西中学校

1月27日(土)

役員集合 8:00 (各中学校)
開館 8:30
競技 女子 9:15～
決勝トーナメント 1回戦～3回戦
会場 におの浜ふれあいスポーツセンター
打出中学校 瀬田北中学校 甲西北中学校

2月 3日(土)

役員集合 8:00
開館 8:30
競技 男子 9:30～ 決勝トーナメント 1回戦～準決勝
女子 9:30～ 決勝トーナメント 準々決勝～準決勝
会場 男女 ウカルちゃんアリーナ

2月11日(日) (最終日は、第14回アミンチュてれびBBC杯争奪滋賀県
小中高バレーボール大会を兼ねる。)

競技 男女決勝 11:45～
会場 野洲市総合体育館

競技上の注意事項

1. 本大会は、2023年度（公財）日本バレーボール協会6人制競技規則に準じて行う。なお、ネットの高さは、男子2m30cm・女子2m15cmとする。使用球は、検定4号球男子ミカサV400W、女子モルテンV4M5000とする。
2. 受付後、直ちに各チームの第1試合の構成メンバー表を提出すること。
3. 開会式（開始式）は行わない。
4. 試合毎に申し込み18名の中から12名をエントリーすることができる。ベンチには、部長1名・監督1名・コーチ1名・マネージャー1名・選手12名の計16名以内の着席を認める。（部長は当該校の校長又は、教頭とする。）外部コーチの場合は外部コーチ証をつけること。試合の前の公式練習に際しても、有効な構成員以外の者がフロア及びコートにはいることは禁止する。
申し込み選手18名の中からエントリー（登録）選手12名を試合毎に登録すること。ベンチスタッフおよび競技者の変更は、「変更届」と「チーム加入選手一覧（登録料支払い済み）」を試合当日の会場で提出することで認める。
5. 予選グループ戦については、第1試合の役員は第2試合のチームがあたる。第4試合の役員は第5試合のチームがあたる。男女とも、第2、第5試合以降の役員は勝者チームで行う。
1月27日は、第1試合の役員は、第3試合のチームがあたる。以降の役員は敗者チームで行う。
2月3日は、第1試合の役員は、第2試合のチームがあたる。Eコートのみ第1試合の役員は、第3試合のチームがあたる。以降の役員は敗者チームで行う。
6. 1組4チームのグループ戦を行う。1つ目の試合を勝てば2日目に勝ち上がる。また、1つ目を負けても、敗者同士の試合で勝てば2日目に勝ち上がる。
7. 5分間の合同練習後、プロトコールにはいる。
8. 試合が連続した場合、10分以内の休憩をとることができる。ただし、3試合連続した場合、15分以内の休憩をとることができる。なお、その間はパス程度（アタックヒットなし）の練習を認める。（合同練習は、この時間に含まない。）
9. 本大会にかかわる事項については、大会役員の指示に従うこと。
10. 監督・コーチ・マネージャーは統一された服装（襟付きシャツとスラックス（ジャージ））が望ましい。また、監督章・コーチ章・マネージャー章を左胸部につけること。ただし、服装については、マネージャーが生徒の場合はこの限りではない。
11. 半袖ユニフォームの下に長袖アンダーシャツ等を着用することは原則認めない。
12. 監督は、ラリー中ベンチに着席をする。ただし、決勝戦はこの限りではない。
13. ベンチ内の持ち込み物について、試合進行に関わりが無いものを露出することを禁ずる。作戦に関するものは、基準に当てはまる物は持ち込みを許可する。（監督・コーチ・マネージャーのみが常時携帯でき、速やかに危険回避できること。素材が安全なもの（紙・プラスチック）。大きさは使用時の最大がA3版以内であること。）電子機器（スマホ・タブレット・PC・無線端末）等の使用は禁ずる。
14. 準決勝、決勝戦ではパドルを使用する。

審判上の確認事項

1. 本大会は、2023年度（公財）日本バレーボール協会6人制競技規則に準じて行う。なお、ネットの高さは、男子2m30cm、女子2m15cmとする。
2. 監督はプロトコール前、キャプテンはトスの前に、スコアシートにサインを済ませる。
3. ウォーム・アップ・ゾーンを設ける。但し、ゾーン内でのボールの使用は禁止する。
4. セット間はフリーゾーンでボールを使用してもよいが、隣のコート of 邪魔にならないように、パス程度のものとする。
5. 役員、相手チームのプレイヤーはもちろん、自チームのプレイヤーに対しても粗暴な行為や人格を損なうような言動は、慎まなければならない。
6. スポーツマンとしてふさわしくない行為はしないこと。（相手チームに向かってのガッツポーズ等）
7. 試合中、ボールの交換を要求する場合、選手がファーストレフェリーまたはセカンドレフェリーに申し出ること。
8. ワンボールシステムで試合を行うので、デッドになったボールの処理は速やかに行うこと。
9. タイムアウトは、監督がハンドシグナルを明確に示して要求すること。
10. モップでのワイピングについてはタイムアウト中、セット間に自チームで行うこと。ただし、ファーストレフェリー・セカンドレフェリーが危険であると判断した場合はモップを入れてワイピングする。
11. ワイピングは、コート内の選手が、自分の持っているハンドタオル等を用いて速やかに行うこと。
12. 構成メンバーは最大12名でリベロプレイヤーを含む。チームは、最大2名までのリベロプレイヤーを試合毎に登録できる。
12. リベロリプレイメントは、サイドライン上ですれ違うように行う。コート内外での交代にならないようにすること。
13. ファーストレフェリーおよびセカンドレフェリーは、引率スタッフが行う。準決勝・決勝のみファーストレフェリー・セカンドレフェリーを役員で行う。
14. ブザーを用いた審判は不可とする。必ず短管・長管の笛を持参すること。